

令和2年村上市議会第3回定例会
一般質問通告書

質問順

9月7日(月) 午前10時開会	1	上村正朗	1ページ
	2	山田勉	3ページ
	3	小杉武仁	5ページ
	4	渡辺昌	8ページ
	5	姫路敏	9ページ
9月8日(火) 午前10時開会	6	菅井晋一	10ページ
	7	木村貞雄	12ページ
	8	鈴木好彦	14ページ
	9	高田晃	16ページ
	10	佐藤重陽	17ページ
9月9日(水) 午前10時開会	11	河村幸雄	19ページ
	12	鈴木いせ子	21ページ
	13	稲葉久美子	23ページ
	14	長谷川孝	25ページ
	15	富樫雅男	26ページ

質問順	1
-----	---

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 1 番） 上 村 正 朗

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 子どもの貧困対策計画の策定について	<p>厚生労働省は本年7月17日に「2019年国民生活基礎調査」に基づいて我が国の貧困率を発表しました。</p> <p>発表によれば、相対的貧困率は15.4%、子どもの貧困率は13.5%、ひとり親家庭の貧困率は48.1%となっています。いずれの数値も2015年の調査より低下していますが、依然、深刻な状況にあるということが言えます。</p> <p>子どもの貧困の解消に向けて、平成26年に「子どもの貧困対策の推進に関する法律」が施行されるとともに「子供の貧困対策に関する大綱」が閣議決定され、各種の取組が進められています。</p> <p>また、昨年6月には「子どもの貧困対策の推進に関する法律」が改正され、市町村においても「子どもの貧困対策に関する計画」の策定に努めることとなりました。</p> <p>村上市でも子どもの貧困対策を総合的かつ有機的に推進することが重要だと考えます。</p> <p>「(仮称)村上市子どもの貧困対策計画」を速やかに策定すべきと考えますが見解を伺います。</p>	市 長
2 障がい者基幹相談支援センターの設置について	<p>障害のある人もない人もお互いの人格と個性を尊重し、支え合いながら共に生きる地域社会づくりが大きな課題になっており、児童から成人、高齢期に至るまで途切れない支援の仕組みづくりが重要になっています。</p> <p>その仕組みづくりのために大きな役割を担う「障がい者基幹相談支援センター」については、「第5期村上市障がい福祉計画」及び「第1期村上市障がい児福祉計画」において、令和2年度末までの設置を</p>	市 長

<p>3 洋上風力発電について</p>	<p>見込む旨定めています。</p> <p>障がい者基幹相談支援センターについて、計画どおり設置を図るべきと考えますが見解を伺います。</p> <p>近年、大雨による洪水被害の多発等、気候危機が問題になっており、再生可能エネルギーの重要性が高まっています。風力発電については、令和元年度に「海洋再生可能エネルギー発電設備の整備に係る海域の利用の促進に関する法律（再エネ海域利用法）」が施行され、洋上風力発電の導入促進に向けた環境整備がなされています。</p> <p>本県においては、洋上風力発電計画の有望な促進区域の候補地として村上市・胎内市沖が選定され、令和元年6月に新潟県洋上風力発電導入研究会が設置され手続きが進められています。</p> <p>洋上風力発電が行われることにより想定される村上市にとってのメリット及びデメリットについてどのように考えているか見解を伺います。</p>	<p>市長</p>
<p>[メモ]</p>		

質問順	2
-----	---

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（21番）山田 勉

質問事項	質問要旨	答弁者
1 のりあいタクシーについて	<p>この件については以前にも質問をさせていただきましたが、村上市も利用する人がいつでも申込みできる「胎内市方式」に切り替えるべきではないでしょうか。</p> <p>市内にはそのやり方に対応できる業者もあります。「ひとりひとりの幸せのために」は市長の公約です。是非、市民目線で実行していただきたいと思いますが、以下について伺います。</p> <p>① 胎内市のように受付締切時間の緩和や統一料金ができない理由を伺います。</p> <p>② 胎内市のような運用にした場合の問題点を伺います。</p> <p>③ 研究し来年度から切り替える考えはないでしょうか。</p>	市長
2 企業誘致と工業団地について	<p>村上市の人口は合併時の7万人から減少を続け、現在6万人をきりました。</p> <p>「雇用の場の確保」こそ人口減少対策の基本だと思いますが、以下について市長の考えをお聞かせください。</p> <p>① 日下地内のほ場整備で取得した創設非農用地の約7haについて、現在、屋外運動施設の整備を進めていますが、「工業団地」として活用すべきではないでしょうか。</p> <p>② 平成20年の合併以後、村上市に進出した企業数と雇用者数及び新規の起業社数をお伺いします。</p> <p>③ 新潟県から中国に進出している企業が18社と聞いています。中国で新型コロナウイルス感染症が発生以来、中国依存を脱却するために、国も県も</p>	市長

	<p>優遇策をとり、中国進出企業の日本国内回帰を進めています。</p> <p>村上市もそれらの企業に対し、市の助成などを行い、誘致活動に取り組む考えはないでしょうか。</p>	
--	---	--

[メモ]

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 5 番） 小 杉 武 仁

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 骨髄提供ドナー助成制度の創設について	<p>日本では、毎年約1万人の方が白血病などの血液疾患を発症しています。</p> <p>白血病は血液をつくる造血幹細胞に異常が起こり、正常な血液を体内でつくり出すことができなくなることから、生命に関わる重篤な疾患だと認識していますが、抗がん剤や放射線治療でも効果が見られない場合、健康な造血幹細胞を移植する骨髄移植が最も有効な治療法となり、適合ドナーから移植を必要とする患者は毎年2千人を超えているのが現状です。</p> <p>ドナー登録は条件を満たした骨髄提供をする意思のある方が登録するわけですが、登録者の中から移植希望者と白血球の型が適合する確率は、数万分の1と極めて低い確率になることから、一人でも多くの方に登録していただく理解と協力が必要になります。</p> <p>そこで、骨髄提供ドナーへの負担軽減と骨髄バンク登録への理解・普及が大切な視点になりますが、既に県内でも20市町村で骨髄提供ドナー助成制度を実施していることから、本市においても助成制度を創設し、病気と必死で闘っている患者はもとより、善意あるドナー提供者に対するバックアップ体制を万全にすべきと捉えますが、市長のお考えを伺います。</p>	市 長
2 豪雨災害への対策について	<p>コロナ禍にある中、7月の豪雨では河川が増水したことにより、危険を感じた市民から避難について相談がありました。</p> <p>早めの判断と行動で避難所等へ移動していただ</p>	市 長

<p>3 犯罪抑止の推進について</p>	<p>き、安全を確保するよう促したところですが、災害発生時では「大丈夫だろう」という過信が、被害を大きくさせることも近年の災害事例により実証されているため、住民が一目で災害発生の様子が分かる体制づくりは非常に重要だと感じているところです。</p> <p>総雨量1000ミリを超える大雨の発生や、近年の台風の巨大化、局地的な豪雨などによる水害の頻発や甚大化が想定され、全国どこでも起こりうる危険性を国土交通省も繰り返し指摘しています。</p> <p>多発している豪雨被害により、簡易型河川監視カメラが設置され、夜間でも高精細な映像を撮影できる4Kカメラを使った動画配信を始めるところもあるようですが、早めの避難行動を促すためにも、国・県・市が管理する河川において「防災監視カメラ」を設置し、豪雨時に住民がホームページ上で直接確認できるよう、国や県と連携して「防災情報の見える化」を進めるべきと考えますが、市長の所見を伺います。</p> <p>情報化社会が進むにつれて詐欺被害が多発しており、高齢者を狙った特殊詐欺も確認されています。</p> <p>こうした弱者を狙う犯罪は決して見過ごしてはならないことから、生活の中においても犯罪抑止の啓発や対策は重要です。</p> <p>本市においても警察と協力しながら、特殊詐欺等における被害の防止対策に徹底して取り組む必要性を痛感しています。</p> <p>また、市民の善意によって一部の学校には防犯カメラが設置され、子どもたちの安全はもとより、地域における犯罪の防止・抑止にも貢献してくれることと期待しています。</p> <p>昨今では、防犯カメラの映像は犯罪の証拠や捜査に欠かせないものであり「あおり運転」による被害でも、ドライブレコーダーが効果的だと実証されています。</p>	<p>市長</p>
----------------------	--	-----------

	<p>このような事例から、市民の暮らしを守る上でも防犯カメラ等の映像データ管理による安全対策も必要だと捉えますが、市長の見解について伺います。</p>	
--	---	--

[メモ]

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（11番） 渡 辺 昌

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 空き家対策の新たな取組について	<p>管理不全な空き家が社会問題化する中、平成27年5月に施行された「空き家等対策の推進に関する特別措置法」に基づき、同31年3月に「村上市空き家等対策計画」が策定されました。そこで、以下の点について伺います。</p> <p>① 本市の空き家等の現状、特に管理不全と判断される空き家や、特定空き家に指定された空き家はどのような状況となっていますか。</p> <p>② 同計画2年目の現在、空き家に関する相談件数や、解体件数はどのようになっていますか。</p> <p>③ 老朽化した空き家などは早めの解体が必要と考えますが、解体を促進するための解体費用の助成や、解体後の固定資産税の減免制度など、新たな制度創設のお考えはありますか。</p> <p>④ 平成30年4月から本格運用されている「全国版空き家・空き地バンク」がありますが、今後本市も参加する計画はありませんか。</p>	市 長
2 廃校施設の利活用及び維持管理について	<p>① 庁内で組織された学校跡地検討委員会がありますが、廃校施設の利活用についての進捗状況を伺います。</p> <p>② 廃校施設の利活用にあたっては、外部へのアイデア募集や、民間企業等への譲渡・貸与も検討すべきと考えますが、所見を伺います。</p> <p>③ 廃校により管理すべき施設が増えましたが、十分な維持管理がされていますか。</p>	教 育 長
[メ モ]		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（15番） 姫路 敏

質問事項	質問要旨	答弁者
1 村上市三大祭りについて	<p>村上市三大祭りであります村上大祭・瀬波大祭・岩船大祭は新型コロナウイルスの影響により屋台の引廻しを行わないことになり残念でなりません。そこで下記について市長の考えを聞かせてください。</p> <p>① 屋台の巡行などを中止し、お祭りを行わないことによる経済損失はどれくらいになると見込んでいますか。</p> <p>② 市長もご存知のように、おしゃぎり屋台を持っている町内は、屋台の修繕や管理などに相当のお金を費やしております。世帯数の少ない町内ほど、その資金を捻出することに悩んでいるのが現状です。そのことについて、おしゃぎり屋台を保有している町内に向けて、村上市独自でおしゃぎり屋台維持管理等に関する補助金制度をつくるなど、何らかの支援策を講じていただきたいが考え方を聞かせてください。</p>	市長
2 村上総合病院と道路などインフラ整備について	<p>現在、村上総合病院は本年12月1日の開業を目指して建設中であります。</p> <p>村上総合病院建設に伴う今後の道路整備等の予定を聞かせてください。特に瀬波温泉トンネル先線では、瀬波保育園までの間、残り約1,200メートルの道路整備はいつ頃完成するのか聞かせてください。</p>	市長
[メモ]		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 2 番） 菅 井 晋 一

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 農林業の振興について	<p>第2次村上市総合計画では、まちづくりの基本目標の中に、優れた品質の農林水産物を安定的に生産できる体制づくりを支援し、多様なニーズへの対応や担い手の確保などを図ります。とありますが、村上市の基幹産業である農林業の振興について、4点を伺います。</p> <p>① 朝日地域、館腰・三面地区では場整備の要望がありますが、事業の進捗状況、今後の見通しを伺います。</p> <p>② 「JAにいがた岩船」の第5次中期3か年経営計画について、JAの計画では、施設業務の統廃合、ガソリンスタンドや店舗などの廃止・再編計画が示されましたが、JA組合員ばかりでなく市民生活にも大きな影響が憂慮されます。市に対しては事前の要請や支援など説明はありましたか。市として、対応策は考えていますか。</p> <p>③ 林業振興のカギを握る「森林環境譲与税」の用途については、森林整備や担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発に活用することと規定されています。既に令和元年度から交付されていますが、この譲与税を有効活用した森林整備などについて、市としての「活用に向けた基本方針」及び具体的な事業実施要綱などはどうなっていますか。</p> <p>④ 「森林環境譲与税」を原資とした事業展開により豊富な森林資源を活用した、バイオマス発電やバイオマスを炭化し利用する粉炭製造の導入を提案しますが、取り組むお考えはありますか。</p>	市長

<p>2 旧香藝の郷美術館の活用計画について</p>	<p>瀬波温泉活性化のために購入した「旧香藝の郷美術館」について、イベント的な活用はなされているようですが、今後の具体的な活用計画は決まりましたか。市所有の美術品や日本玩具歴史館の収蔵品を展示公開することはできませんか。</p>	<p>市長</p>
<p>3 道の駅「朝日」拡充基本計画について</p>	<p>日沿道の工事が大きく前進している中で、平成30年3月に策定された、道の駅「朝日」拡充基本計画の事業実施に向けた、現状と方向性について伺います。</p> <p>① 実施計画など計画実現に向けた取組状況を伺います。</p> <p>② 計画では令和5年度メイン施設オープンですが予定どおり進んでいますか。</p> <p>③ 整備・運営手法については、現在、公設民営（指定管理）で運営していますが、民設民営の検討はされていますか。</p> <p>④ 計画では、リニューアルする施設と既存の施設を活かす施設がありますが、朝日きれい館について、既設の灯油ボイラーから、維持管理費の低減を図る手法として、バイオマスボイラーの導入を提案しますが、取り組むお考えはありますか。</p>	<p>市長</p>
<p>4 旧ごみ処理施設の解体について</p>	<p>新ごみ処理施設が稼働し既に8年が経過しています。旧ごみ処理施設の解体について、早期解体を待ち望む地域住民の思いをご理解いただき、次年度予算計上に向けて市長の考えを伺います。</p>	<p>市長</p>
<p>[メモ]</p>		

質問順	7
-----	---

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（17番） 木村 貞雄

質問事項	質問要旨	答弁者
1 三面川、鮭文化の継承について	<p>① 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市への入込客数が減少しております。このような状況の中で本市の鮭文化についてどのように取り組んでいかれるのかお聞かせください。</p> <p>② 村上地区で作られる「塩引き鮭」のブランド化について今後の見通しをお聞かせください。</p> <p>③ 鮭は昔から村上地方の食文化としても多くの料理がありますが、今後今まで以上に食材として、新たな開発を考えてみてはいかがでしょうか。</p> <p>④ 新潟県では洋上風力発電導入研究会が設立され検討を行っております。本市の鮭の回帰性に影響が無いように、また、他の魚についても早めの調査の実施をお願いしたいと思いますが、このことについて市長の考えをお伺いします。</p>	市長
2 今後も持続可能な村上牛ブランドについて	<p>① 「村上牛」生産者の後継者対策に市はどのように力を入れていますか。現状の課題とこれからの取組をお聞きします。</p> <p>② 今後、後継者育成のために、研修生制度を導入するような方法も有効な手法と考えますが、市長の見解を伺います。</p>	市長
3 日本一を目指した岩船米の取組について	<p>① 本市の「岩船産コシヒカリ」の品質向上や販路拡大策など市はどのような手立てをしていますか。問題点とその対策をお聞きします。</p> <p>② 生産者の高齢化が進み、後継者不足が心配されます。生産者も含めた関係機関との検討は行っているかお伺いします。</p> <p>③ 産地間競争が激しい中において、岩船産コシヒ</p>	市長

<p>4 旧香藝の郷美術館の 利活用について</p>	<p>カリのブランドについては、どのように考えているのかお聞かせください。</p> <p>① 瀬波温泉地区活性化のためにも、今後の活用計画を一日も早く示すべきと考えるが、計画はいつ頃発表されるのでしょうか。</p> <p>② 購入の「要望書」を出した地元「瀬波温泉1丁目・2丁目」と「瀬波温泉旅館協同組合」の方々と、どのように打ち合わせをしているのか伺います。</p>	<p>市長</p>
<p>[メモ]</p>		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 8 番） 鈴木好彦

質問事項	質問要旨	答弁者
1 コロナ禍に伴う財政について	<p>今まで経験したことのないコロナ禍の中、本市においても7月までに6次にわたる補正予算を組み、市民の生活や経済の活性化にきめ細かく対策を講じ対応してきたところです。</p> <p>近年の当初予算額に対する補正予算額割合はおおむね5%から10%ですが、本年は7月まででも例年の2倍を超える補正額となっています。もちろん、本年の補正額はコロナ禍に対応するものがその多くを占めていることは、これまでに説明を受け承認してきたところです。</p> <p>そこで、次のことについてお尋ねします。</p> <p>① 補正額におけるコロナ禍対策分とその他の分の金額をお尋ねします。</p> <p>② コロナ禍対策費のうち、本市独自財源の額をお伺いいたします。</p> <p>③ 市税徴収におけるコロナ禍の影響を個人法人別でお尋ねします。</p> <p>④ コロナ禍で中止した事業と未済額の見込み額について、主なものをお尋ねします。</p> <p>⑤ コロナ禍への対応により遅延している事業の有無をお尋ねします。</p> <p>⑥ コロナ禍が収束していない今ですが、現時点で、我々市民は本市の財政の将来に安心していいのか、あるいは、未曾有の災禍を市民が共有する見地から、何かしらの覚悟をしなければならないのか見解をお聞きします。</p>	市長
2 鳥獣害対策について	<p>毎日のようにと言いたくなるような頻度で届けられる村上市メールマガジンの熊の目撃情報ですが、</p>	市長

	<p>人への危害が及ぶことから、その情報はしっかりと機能しているものと思います。しかし、市民にとって害獣と呼ばれるのは熊に限らず、ハクビシンやフクロウなど住人にとっては迷惑な生物はいろいろありますが、中でもサルとイノシシは畑で育てた作物を自分が権利者のように収穫していきます。当事者でない方にはその悔しい気持ちは理解していただけないかもしれませんが、その気持ちの幾分かでも察していただきたいものです。</p> <p>サルやイノシシに収穫を横取りされる家庭菜園は、村上市の経済にはいささかの影響を及ぼすものではないかもしれませんが、収穫前に横取りされることから家庭菜園の放棄になり、それは生き甲斐の喪失、健康で働く機会を奪うものです。</p> <p>それによってもたらされる村上市の健康保険・福祉財政への影響が懸念されるところです。</p> <p>さらには、中国武漢市での新型コロナウイルス感染症の発生源と言われている野生動物ですが、我々村上市民の生活圏に入り込んでいるのも野生動物であり、住民とりわけ子どもたちへの感染リスクの懸念は拭いきれないものがあります。</p> <p>このような状況の中、村上市の鳥獣害対応についてお伺いします。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 本市、鳥獣害状況を害獣別でお伺いします。 ② 鳥獣害被害が発生した時の市民の行動指針をお伺いします。 ③ わなの設置など、個人でできる鳥獣害駆除の限界を教えてください。 ④ イノシシ被害が発生している現状をどう捉え、その対策の基本的方策をお尋ねします。 	
<p>[メモ]</p>		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 4 番） 高 田 晃

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 会計年度任用職員制度の現況について	地方公務員法の改正により、今年度4月から会計年度任用職員制度が開始されましたが、当該職員の処遇改善状況、また今後本制度をより効果的に活用するための課題と施策についてお伺いします。	市 長
2 中学校運動部活動の現状と課題について	少子化の影響による生徒数の減少に比例して、中学校の運動部活動数（種目別クラブ数）が減少している状況がうかがわれます。中学校における部活動は、心身の健全な育成のほか、協調性や社会性を学び、忍耐力と克己心を養う人格形成の場としても有効な活動であります。本市の中学校運動部活動の現状と課題、今後の方策についてお伺いします。	教 育 長
3 コロナ禍における本市の財政政策について	<p>新型コロナウイルス感染症が再び増加傾向にあり、依然として先行きが見通せない状況にあります。同時に、社会経済活動に大きな影響を与え、本年のGDPは大幅な落ち込みが確実視されています。</p> <p>我が国の経済が低迷する状況において、地方財政も税収や地方交付税等の減収による財源不足が予想される中、本市の財政基盤を堅持するための今後の対策についてお伺いします。</p>	市 長
4 市職員の綱紀粛正に向けた取組について	職員の非違行為が相次ぐ中、信頼回復と再発防止に向けた全庁的な取組が急がれます。職員の行動規範やガバナンス強化、コンプライアンスの遵守など、綱紀粛正の推進策についてお伺いします。	市 長
[メ モ]		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（19番） 佐藤重陽

質問事項	質問要旨	答弁者
1 大町・市役所周辺における駐車場と公衆トイレ等の設置について	<p>平成29年度より大町・小町を中心に事業着手された歴史的風致維持向上計画は徐々に形を見せ、一定の効果を出し始めてきたと考えていました。しかし、今年に入り新型コロナウイルス感染症の世界的流行は世界経済の停滞・衰退を引起し、その影響は日本でも国・県をはじめ本市にも大きくのしかかってきました。幸いにして本市の中では感染者がまだ確認されておらず、ありがたい限りであります。ここに至るまで市民の皆さんに対し、行政から人の移動の制限、事業・営業の制限などをはじめ、種々お願いを申し上げ、それに応えていただいたおかげと考えます。だが、事業者の皆さんとそこで働く皆さんには大きな経済的負担を強いることになってしまいました。これらのことも踏まえた上で、2つの項目について質問させていただきます。</p> <p>歴史的風致維持向上計画に基づき実施している歴史まちづくり事業に合わせ、事業区域である大町の方々や村上中央商店街の皆さんから旧ウオロク跡地をと、市に要望もいただいている施設です。町屋の人形さま巡りをはじめとしたイベントなど開催期間中は特に大型バスを駐車できる駐車場がなく、個人の方の敷地に駐車している状態です。また、棟続きの町屋再生が歴まち事業の中心事業です。このことから、次の2点について伺います。</p> <p>① 火災など災害に弱いとされる棟続きの町屋再生事業です。災害時の防災拠点として避難所的な活用が可能な広場や施設を整備することは考えられないかお尋ねします。</p> <p>② 市役所大町側車庫周辺を改修し、大型バスも駐</p>	市長

<p>2 村上市内企業実態調査について</p>	<p>車できる駐車場の整備と公衆トイレの設置ができないかお尋ねします。</p> <p>市は、平成27年9月に「村上市内企業実態調査」を行い報告書の作成をしました。コンサルタントに業務委託した事業ですが市内の企業の実態、雇用の実態・環境など、データとして良くまとまり、読み取りやすい報告書になっていると思います。そこで提案ですが、今、コロナ禍の中で市内企業の多くが大変苦しい事業経営を強いられています。働く皆さんも不安な勤務状態であり、パートの雇い止めにあう方も出てきています。今後のコロナ対策に資するため「村上市内企業実態調査」を行い、対策を講じるべきと考えますが、市長はいかがお考えかお尋ねします。</p>	<p>市長</p>
<p>[メモ]</p>		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 6 番） 河 村 幸 雄

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 消防団の再編について	<p>現行の人員体制では消防団が担う役割を十分に果たすことができない状況になりつつあると感じていますが、10年先の将来を見据え引き続き消防団の機能を維持していくためには、組織体制の見直しと活動拠点となる消防器具置場の再編、消防車両の配置、また、訓練や行事の見直しなど検討が必要となってくると思いますが、次の点について、市長の見解をお伺いします。</p> <p>① 村上市消防団の今後の適正な団員の配置体制づくりの手順と方向性をお伺いいたします。</p> <p>② 消防器具置場や消防車両の数は適正なのか今後の再編計画についてお伺いいたします。</p> <p>③ 消防団員の負担軽減を図るために訓練や行事の見直しを今後どう考えていくのかお聞きします。</p> <p>④ 消防団員の確保について、どのような対策を考えているのかお伺いいたします。</p>	市 長
2 移住促進について	<p>新型コロナウイルスの感染が続く中、人口の過密な首都圏から地方への移住へ関心が高まっています。移住先として、本県は人気が高いと言いますが、Web会議の導入が進むなど、どこに住んでいても仕事に支障がない時代になってきました。東京一極集中から地方への回帰の流れは必ず来ると考えています。村上市への移住促進の取組について次の点をお伺いいたします。</p> <p>① 一極集中が加速する東京に対して、地方は人口減少が止まらず縮小を続ける中、本市の地方回帰への移住推進の取組の状況と近年の本市への移住者数と移住地区をお伺いします。</p>	市 長

	② 移住希望者への情報発信を目的として首都圏で開催したセミナーへの参加状況や地元での相談ケースなど、今後の課題と取組状況をお伺いします。	
--	--	--

[メモ]

質問順	12
-----	----

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（13番）鈴木いせ子

質問事項	質問要旨	答弁者
1 村上総合病院の開院について	<p>村上総合病院は、県北地域の基幹病院として、救急告示病院、災害拠点病院、へき地中核病院などに指定され、地域医療を担う重要な役割を果たしています。</p> <p>今、念願の白と茶の姿が遠くからもはっきりと見えるようになりました。正面には村上の町屋の雰囲気も取り入れたと聞きます。何よりも良かったのは、ドクターヘリが発着する屋上のヘリポートからエレベーターですぐに処置室に降りられることや救急ワークステーション、病児保育施設ができることだと感じています。</p> <p>紆余曲折があり、何年もの歳月を費やしましたが、これで村上市民の命は守られたと思います。</p> <p>ついては、次の点について伺います。</p> <p>① 建設業者から厚生連への引渡しはいつ頃になるのでしょうか。そして、その後患者さんの搬送、外来の始まるまでの新病院のスケジュールはどのようになっていますか。</p> <p>② 病床数263の内訳と19診療科のドクターの確保状況について伺います。</p> <p>③ 新病院への交通体系はどのようになっていますか。</p> <p>④ 村上市からの補助金の財源は過疎債が適用となりましたが、補助金の支払い時期について伺います。</p>	市長
2 令和2年度の米政策について	<p>農林水産省が公表した需給見通しでは、新型コロナウイルスの影響により業務用需要が予想以上に減少したことから、6月末の民間在庫量は4年ぶりに</p>	市長

<p>3 忠副市長の2期目に期待することについて</p>	<p>200万トンを超える水準となるようです。</p> <p>令和2年産の生産量は731～732万トン（作況100）と見込まれ、需要量を見通しどおり715万トンとした場合、令和3年6月末の民間在庫量は218万トンとなり、米価が下落した平成25年の在庫水準に近づくことが見込まれると報道されています。</p> <p>については、村上市の見通しはどのようになっているのか、次の点についてお伺いします。</p> <p>① 5～6月までは、気温と日照時間が平年を上回って推移したものの、6月中旬の梅雨入り以降、日照不足と低温により生育が平年に比べ遅れているように思います。村上市の現状をどのように考えますか。</p> <p>② 新潟県産コシヒカリの概算価格が早くも新聞で値下げが報道されています。新型コロナウイルスの影響で在庫も多くなるのは必至ですが対策を伺います。</p> <p>③ 岩船産コシヒカリは待望の「特A」になりましたが、これを維持し、発展させる新たな対策について伺います。</p> <p>忠副市長は、農業のプロフェッショナルとして、農業部門でリーダーシップを発揮すると同時に、市政全般にわたって村上市の発展に貢献してきました。</p> <p>この度は、新型コロナウイルス感染症の影響がすべての事業に及ぶ中、1期目の経験を活かし特に農業はもちろんですが、林業についても更にリーダーシップを発揮していただきたいと期待しますが、市長の考えを伺います。</p>	<p>市 長</p>
<p>[メ モ]</p>		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 9 番） 稲 葉 久美子

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 農業の対策について	<p>コロナ禍により、一部の国では農産物などの輸出規制を実施したことなどから、日本でも食糧不足に陥る可能性を指摘する報道もあります。先が見えない状況の中で輸入に頼っていたことを深く反省して、自給率の向上を目指さなければならないと考えます。</p> <p>そこで、本市農業の現状について以下のとおり伺います。</p> <p>① 今年度産米、岩船産コシヒカリで昨年比農協の仮払いで1等米が900円値下がり（60kg14,400円）していると伺いました。値下がりについて対策はどのようになっていますか。</p> <p>② 温暖化の影響でしょうか、豪雨、高温、多湿のため、農作物が順調に出荷されていないと感じます。市としての対策について伺います。</p> <p>③ 地域の特性を生かし、生産者が生きがいを持って持続可能な農業を目指すことが重要と考えます。村上市においてどのような施策がされているのでしょうか。</p>	市 長
2 学校教育の問題について	<p>コロナ禍による全国一斉休業後の学校生活について伺います。</p> <p>① 夏休みを短期にしてまで授業の遅れを取り戻さなければならなかったのでしょうか。</p> <p>② 体育授業、部活動など体を動かしての活動時間が少ないために体力低下が懸念されます。現状はどのようになっているのでしょうか。</p> <p>③ 市内の小・中学校の修学旅行についての実施状況はどのようになっていますか。</p>	教 育 長

<p>3 医療の問題について</p>	<p>新型コロナウイルス感染症を防ぐために診療自粛する動きがあります。待合室の椅子は空間を空けて座るように張り紙を貼られました。慢性疾患には薬だけの対応も応じるなど今診察収入減が問題になっています。</p> <p>① 自粛による収入減があるなら、補償が必要ではありませんか。市内の医療機関はどのような状況でしょうか。</p> <p>② 医療従事者の差別の問題、家族への配慮、行政としても援助が必要ではないでしょうか。取組をお聞きします。</p> <p>③ 新型コロナウイルス感染症の第2波、第3波を予想しての市内の医療体制は十分でしょうか。</p>	<p>市長</p>
<p>4 「旧香藝の郷美術館」利活用の検討状況について</p>	<p>お盆休暇で瀬波温泉はコロナ禍にも負けず常時よりは賑わいが出ていました。旧香藝の郷美術館の利活用について、近畿日本ツーリストから報告書が提出された以後、市としてどういう協議をしているか、最終の結論はいつになるのか今後の見通しを伺います。</p>	<p>市長</p>
<p>[メモ]</p>		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（18番） 長谷川 孝

質問事項	質問要旨	答弁者
1 with コロナに対応した元気あふれる活力あるまちを目指すことについて	<p>新型コロナウイルスによる感染拡大は、全世界に及び、未だ国内においても収束の目途が立たない状況にあります。本市においても、新しい生活様式の下、市民の日々の暮らしは、不都合なことや不安などが交錯していますが、市民一丸となって元気あふれる活力あるまちに向けて歩みを進めていかなければなりません。これからは、with コロナにより社会環境が変わる中で、都会を離れ、田舎で暮らす人たちが増えることが予想されます。このことをチャンスと捉え、交流・移住・関係人口などの創出拡大、サテライトオフィスの誘致促進など地方創生を絡めた、有効な施策について市長の考えをお伺いいたします。</p>	市長
2 本市の子どもの貧困実態把握について	<p>本市の未来を担う子どもたちには、平等に将来の夢の実現に向け、大きく羽ばたいてほしいことから本市の子どもの貧困状況についてお伺いいたします。7月17日に厚生労働省から公表された国民生活基礎調査によりますと、18歳未満の子どもの貧困率は13.5%と7人に1人が相対的貧困状況にあると言われております。本市の子どもの貧困の実態について、学校教育課、こども課、福祉課、税務課等、それぞれの担当分野でどのように捉えているかお伺いいたします。なお、その実態把握の中で進めている有効な施策についてお伺いいたします。</p>	市長 教育長
[メモ]		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 3 番） 富 樫 雅 男

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 新型コロナウイルス感染症に対する医療体制について	<p>市民の皆様の感染防止の取組によって、幸い村上市内では感染者が発生していませんが、全国的には深刻な状況が続いており、冬場の更なる感染拡大も予想され、市民の皆様は不安な毎日を過ごされています。そこで、市の医療体制について伺います。</p> <p>① 新発田市に7月に設置されたPCR検査センターでは、新発田市、阿賀野市、胎内市、聖籠町の住民が対象と新潟日報等で報道されています。村上市、関川村の場合は新発田市に設置されたPCR検査センターでの検査対象か伺います。</p> <p>② 市内でのPCR検査センター設置のお考えを伺います。</p> <p>③ 感染者が出た場合を想定した療養・入院施設の確保について伺います。</p>	市 長
2 市役所窓口での各種申請手続きについて	<p>市役所の窓口でのいろいろな申請手続きは非常に多岐にわたっており、市民の方の負担も大きく、時にはトラブルも起こっていると聞いています。各種申請手続きをスムーズにするための取組について伺います。</p> <p>① 内閣官房IT総合戦略室では今年5月に「おこやみコーナー設置ガイドライン」を公表し、さらに、「おこやみコーナー設置自治体支援ナビ」を提供しています。採用に向けた市の具体的な取組について伺います。</p> <p>② 市役所の手続き全般のシステム化が実現すれば、大幅な効率化を図れますが、市長のお考えをお伺いします。</p> <p>③ 第2次村上市総合計画の「ICT・情報化の整</p>	市 長

	<p>備推進」の中で、「庁内情報システム全体について、クラウドサービスを利用したものにする」との政策方針が打ち出されていますが、進捗状況と今後の取組についてお伺いします。</p>	
--	---	--

[メモ]